



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月8日

上場会社名 ユニデン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6815 URL <http://www.uniden.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森 英悟
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 佐藤 文久 (TEL) 03(5543)2812
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	14,300	△21.3	△125	-	203	△79.1	△153	-
24年3月期第2四半期	18,168	△5.7	1,058	△10.0	971	-	698	-

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △572百万円(-%) 24年3月期第2四半期 △45百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△2 59	-
24年3月期第2四半期	11 85	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	37,926	31,660	83.5
24年3月期	39,390	32,571	82.7

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 31,660百万円 24年3月期 32,571百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	-	0 00	-	5 00	5 00
25年3月期	-	0 00	-	-	-
25年3月期(予想)	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 期末の配当金につきましては、現時点では未定であります。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,700	△15.4	645	9.4	995	68.4	450	21.3	7 64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	63,139,649株	24年3月期	63,139,649株
25年3月期2Q	4,255,366株	24年3月期	4,251,686株
25年3月期2Q	58,886,050株	24年3月期2Q	58,893,937株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの主要市場である北米においては、大統領選挙を控え輸出など一部に堅調な経済指標が散発的に見られますが、低調な雇用環境や住宅市場の低迷が依然続いております。また、2012年末の財政問題を控え、景気の回復が腰折れする懸念もあります。一方、我が国の経済は、為替相場が比較的落ち着いていることと東日本大震災の復興需要が景気を下支えしているものの、世界経済の状況次第では下振れするリスクを抱えています。

このような環境の中、当社グループでは引き続き収益体質の確立を最優先課題として位置づけ、当第2四半期連結累計期間においても、グループ全社を挙げて取り組んでまいりましたが、売上及び利益面において厳しい結果となりました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高14,300百万円(前年同四半期比21.3%減)、営業損失125百万円(前年同四半期は1,058百万円の利益)、経常利益203百万円(前年同四半期は971百万円の利益)、当四半期純損失153百万円(前年同四半期は698百万円の利益)となりました。

〔電話関連機器部門〕

当部門では、北米市場及びオセアニア市場において、販売単価の下落及び販売数量の減少により、売上台数470万台(前年同四半期比7.6%減)、売上高9,124百万円(同14.8%減)となりました。

〔無線通信・応用機器部門〕

当部門では、北米市場及びオセアニア市場においてVideo Surveillance(監視カメラ)の売上が引き続き好調に推移し、また、平均販売単価が増加したため、売上台数72万台(前年同四半期比0.3%減)、売上高4,037百万円(同17.3%増)となりました。

〔デジタル家電機器部門〕

当部門では、日本市場において、家庭用デジタルチューナーや車載用地上デジタルチューナーの需要が激減し、売上台数8万台(前年同四半期比77.5%減)、売上高759百万円(同78.8%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は20,617百万円(前期末比1,018百万円減)となりました。これは、主として受取手形及び売掛金が153百万円、商品及び製品が478百万円、その他が238百万円増加し、現金及び預金が503百万円、仕掛品が37百万円、原材料及び貯蔵品が1,089百万円、繰延税金資産が261百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

固定資産は17,309百万円(同446百万円減)となりました。これは、投資その他の資産が56百万円増加し、有形固定資産が446百万円、無形固定資産が56百万円減少したことによるものです。

この結果、資産合計は37,926百万円(同1,464百万円減)となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は6,195百万円(前期末比546百万円減)となりました。これは、主として短期借入金137百万円、賞与引当金が139百万円増加し、支払手形及び買掛金が648百万円、未払費用が114百万円、製品保証引当金が33百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

固定負債は71百万円(同7百万円減)となりました。

この結果、負債合計は6,266百万円(同553百万円減)となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は31,660百万円(前期末比911百万円減)となりました。これは、主として利益剰余金が490百万円、為替換算調整勘定が421百万円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績の動向を踏まえ、平成24年5月11日に公表しました平成25年3月期（平成24年4月1日～平成25年3月31日）の通期業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日公表しました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第2四半期連結累計期間
(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第2四半期連結累計期間の営業損失、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は僅少であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,508	7,005
受取手形及び売掛金	5,525	5,678
商品及び製品	3,747	4,225
仕掛品	736	699
原材料及び貯蔵品	3,002	1,913
繰延税金資産	699	438
その他	495	733
貸倒引当金	△77	△74
流動資産合計	21,635	20,617
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,693	3,519
機械装置及び運搬具（純額）	2,274	1,993
工具、器具及び備品（純額）	566	626
土地	9,178	9,155
建設仮勘定	328	300
有形固定資産合計	16,039	15,593
無形固定資産	577	521
投資その他の資産		
投資有価証券	443	530
その他	811	780
貸倒引当金	△115	△115
投資その他の資産合計	1,139	1,195
固定資産合計	17,755	17,309
資産合計	39,390	37,926

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,535	2,887
未払費用	1,662	1,549
短期借入金	—	137
未払法人税等	409	405
賞与引当金	257	396
役員賞与引当金	13	14
製品保証引当金	118	85
その他	747	722
流動負債合計	6,741	6,195
固定負債		
その他	78	71
固定負債合計	78	71
負債合計	6,819	6,266
純資産の部		
株主資本		
資本金	35,999	35,999
資本剰余金	11,791	11,791
利益剰余金	3,510	3,020
自己株式	△7,319	△7,320
株主資本合計	43,981	43,490
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	1
為替換算調整勘定	△11,410	△11,831
その他の包括利益累計額合計	△11,410	△11,830
純資産合計	32,571	31,660
負債純資産合計	39,390	37,926

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	18,168	14,300
売上原価	12,116	10,773
売上総利益	6,052	3,527
販売費及び一般管理費	4,994	3,652
営業利益又は営業損失(△)	1,058	△125
営業外収益		
受取利息	22	4
受取配当金	1	1
持分法による投資利益	—	141
受取手数料	—	155
その他	63	50
営業外収益合計	86	351
営業外費用		
支払利息	—	0
為替差損	138	10
会員権評価損	—	5
その他	35	8
営業外費用合計	173	23
経常利益	971	203
特別利益		
固定資産売却益	23	19
特別利益合計	23	19
特別損失		
固定資産除売却損	5	4
特別退職金	47	87
和解金	21	—
特別損失合計	73	91
税金等調整前四半期純利益	921	131
法人税、住民税及び事業税	85	39
法人税等調整額	138	245
法人税等合計	223	284
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	698	△153
四半期純利益又は四半期純損失(△)	698	△153

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	698	△153
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6	1
為替換算調整勘定	△737	△410
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△10
その他の包括利益合計	△743	△419
四半期包括利益	△45	△572
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△45	△572
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	921	131
減価償却費	515	573
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△14	1
受取利息及び受取配当金	△23	△5
支払利息	—	0
為替差損益 (△は益)	541	360
固定資産除売却損益 (△は益)	△17	△15
持分法による投資損益 (△は益)	—	△141
売上債権の増減額 (△は増加)	△49	△410
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,382	240
仕入債務の増減額 (△は減少)	193	△469
その他	511	△126
小計	196	139
利息及び配当金の受取額	23	6
法人税等の支払額	△391	△9
営業活動によるキャッシュ・フロー	△172	136
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△731	△426
有形固定資産の売却による収入	11	32
無形固定資産の取得による支出	△49	△52
投資有価証券の売却による収入	0	—
その他	47	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△722	△448
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	137
自己株式の取得による支出	△1	△1
配当金の支払額	△440	△292
担保預金の払戻による収入	250	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△191	△156
現金及び現金同等物に係る換算差額	△157	△35
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,242	△503
現金及び現金同等物の期首残高	7,948	7,508
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,706	7,005

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。